FOURTH



RIKUDOU KOUSI

六道神士

作品集

sketch book



RIKUDOUKAN PRESENTS
RIKUDOU KOUSI SKETCHBOOK

FOURTH

RIKUDOUKOUSI
SKETCH BOOK

CONTENTS

エクセル学園編「[illegible]の日々」・・・・・5P

おまけまむが壱「ナイフレポート」・・・・・17P

6巻差し替えコマ&ネタ・・・・・19P

エクセル設定資料・・・・・27P

おまけまむが弐「ジオフリ？」・・・・・41P

おまけまむが参「TV放送開始！」・・・・・42P

没ネタ漫画「[illegible]」・・・・・43P



サントラ Vol2 パッケージボツイラスト

RIKUDOUKAN PRESENTS

エクセル学園編




遅刻
遅刻ーーっ!!
あの…先輩
あー もうっ
早く早く!
そのパンは…
以前に
失敗した様な
気がするのですが…
なんの!
学校→遅刻ときたら
くわえパン!常識だ!
ラッキー
アイテムですか?
そう!
大当たり
ねらいで!


チ
ガガガ
アァァ
あ…
狙い通りですね
うが――っ
痛い上になんかめっちゃ悔しい!
大丈夫ですか～
キッ
こらあッそこの微妙な交通強者あっ!!
交通弱者になんか一言即謝まれ!
キキキキキ
おやおやこれは痛い
粗暴な正論ですねぇ


君は…
…へ？…
すっ
なっ なんだ やるか──!? コラ!!
女だからって ナメてると ──!
鶴と カマキリの いい関係の 拳法が ──って
!?


テッコ
テッコ
テッコ
にゃーン
にゃーン
ザッ ザッ ザッ ザッ ザッ
あの…もし〜自転車をお忘れで〜
…ほっとけ！ハッちゃん！
あれは他にも色々忘れてる人種だ！
連日遅刻とか目立つ事ごめんだし！ほら！乗って！
この自転車はさっきの方の…
大丈夫！あーゆーのはいつか条例かFBIと共倒れになるから！
はぁ…
ガシャン



キーンコーンカーン
ハイル!じゃなくて!
ガラッ
お早うございまーす
おう
いっやもーギリギリチョップ!
ガッタ
席につけや
キーンコーン
授業始めようか…
10
授業が終わりました
メシだ!ハッちゃん!
現国の近藤のせいで出遅れだ!
購買部
若くてきれいなオバさん!粉パン残ってる!?


粉パン
あと一つ!?
ぬッ
パンの耳…
ください…


キーンコーン
あの女～
次は勝つ！
!!!!
放課後ですねぇ
なんだか授業が夢のようですが
ペン
56勝57敗一引き分けだちきしょーめ！
引き分けですか？
勝負中に昼休み終わってさー
おーい そこのバンカラー
カッコわる
そのカッコで真面目にゴミ捨ててっと丸バカだなー
2-A
12


掃除終わってるんでしょうか
あ！委員長！
そーじは終わったんだけどさ
なんか近場でケンカが始まっちゃって目か離せなくって
お！右ストレート！
ケンカですか？
止めた方がよろしいのでは
よろしいんですか？
委員長としてはそれも務めかもねー
いけいけー♪
務め
……停止させるのですね？
スタスタ
あ 本当に止めるんだ
つまんなー
……？

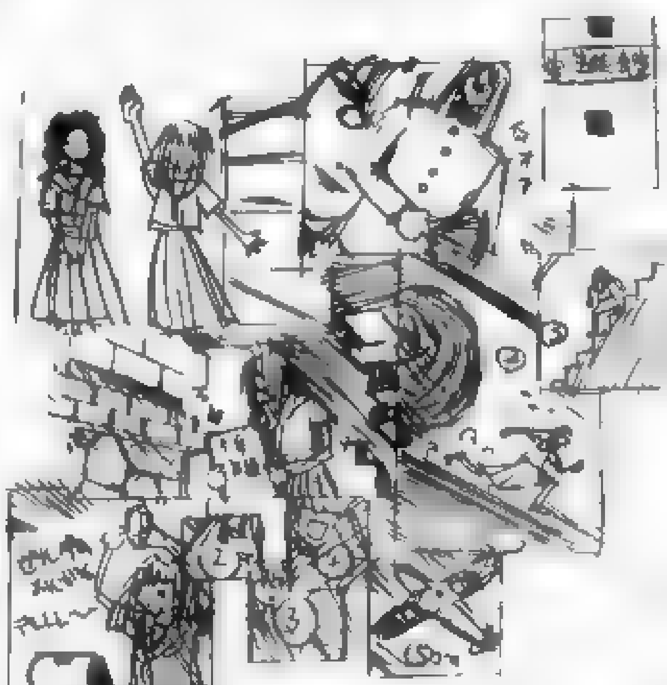
本誌掲載時はここで編集様に怒られた。
なんの相談も無くこんなことすりゃまあ怒るだろう。

この号から本誌を読んだ人は
訳が分からなかったに違いない。
これ以降は、この番外編が
どんな内容になるはずだったのかを
簡単にまとめてみた。





この後、エクセル達は岩田たちの惨劇跡を
掃除しなおす事になる。
夕日の中でマグロ拾い。
「人間ってなかなか死なないんだなあ。」
エクセルの微妙な台詞が酸鼻を際立たせる。



気を取り直して放課後、闇の生徒会に出席。
なんで闇なのかは謎。
今日の議題は学園の地下に眠る秘宝を
いかにして手に入れるかである。
3コマで超古代卒業文集を手に入れた
エクセルは、五コマで古代アクロス学園の秘宝、
巨大エメラルドを手にする。

担当曰く、
「読者を置いていくのも休み休みにしろ。」

この噂は、噂屋を通じて翌日の
２時間目には校内を席巻する。
エメラルドを狙って
エクセル達を襲う生徒たち！
さらわれたハイアット（いつの間に）
を取り戻す為、
エクセルの鋼鉄のパチンコがうなる！

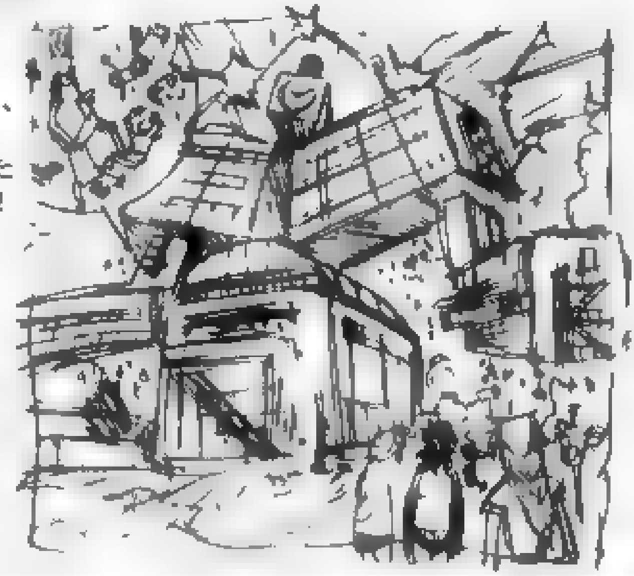


しかし、学園最強の番長は
、既に危篤状態だった。



そして、ここで究極の職員室に
至高の校長室から命令電波が下る。
「学園変形せよ！」
いや、別にエクセル達とは関係無く。

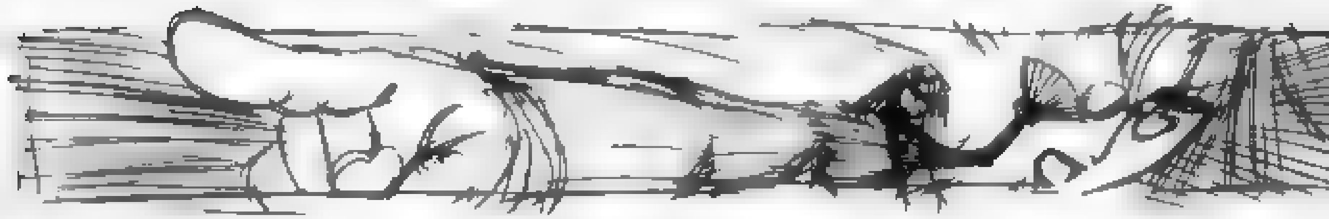
趣味で。

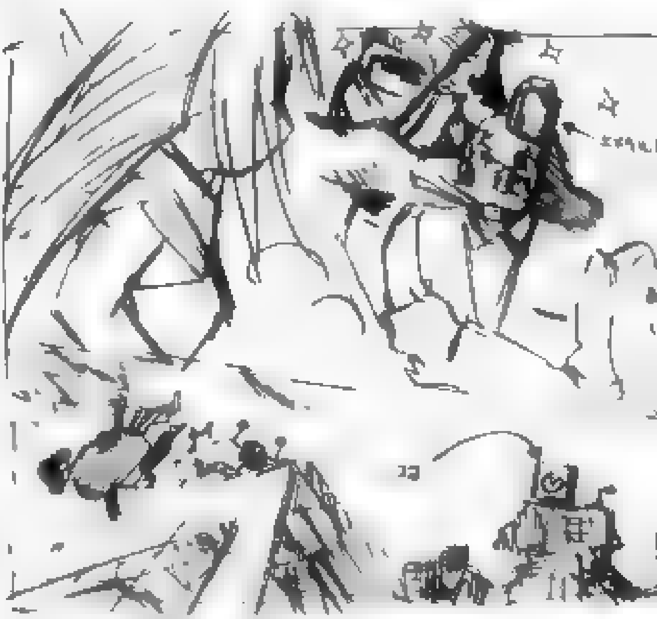


校舎内満タンの生徒たちの圧死と共に、
第一校舎と体育館が合体する。
助かったのは体育の授業でマラソンをしていた
エクセル達だけだった！

エクセルが叫ぶ！
「いけ！メンチロボ！」
絶対無力ロボ、メンチが発信する。
…のは流石にやりすぎかと思い、やめた。

地下の（地下！？）闇の生徒会室から闇の生徒会長・イルパラッツオの激が飛ぶ。
「弱点は目だ！！」





カリオストロな時計塔チェイスの末に、
エクセルの鋼鉄のパチンコから
発射された巨大エメラルドが
校舎ロボの目にあたる窓に大命中。
ついでに室内にいた「至高の校長室」に
ポイズン電波を送っていた
「絶対の理事長」蒲腐に超命中。
すると、なにやら悪いモノに
とりつかれていたっぽい蒲腐が正気に戻り、
「フ…やれるかもしれん…おまえならば…」
とか、いい奴臭い台詞を吐いて死ぬ。



終業チャイムが鳴り響く……いったい誰が為になっているのか。
大ピンチの自分を救うため、命をかけて結局死ななかったハイアットと肩を並べ、エクセルがゆく。
彼女達に休息の時は無い。そう、明日から修学旅行なのだ。

担当、「……」
へんじがない、ただのしかばねのようだ。



11月某日　東京芸術劇場中ホールにて
劇団惑星ピスタチオの「ナイフ」という舞台を観てきました





こちらは1998年当時のOURSに
掲載されたものです。
残念なことに、劇団惑星ピスタチオ様は
2000年春をもって解散してしまい
ましたが、今でも大ファンです。

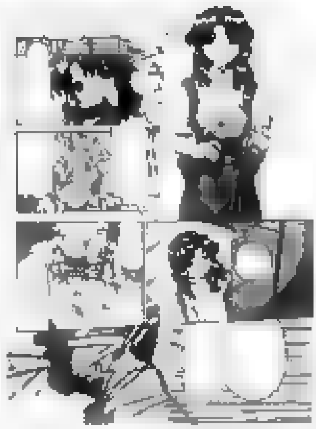

だが収監当日に脱獄計画に巻き込まれ はからずも追われる身に!
やめろ!
俺は償いたいんだ――ッ
シゲン・プリースト
流浪の地で彼は様々な出会いに――
透かし屋って呼ばれてる!
連邦警察官
サリークラウン
約束よ…ナイフ――
そして彼は忘れられた星へと
ナイフ 運命というやつは――
ナアイフウゥウ!!
いやエエモン見れて
楽しかった!
よかったね
たのしそ
終了後
せっかく何もかも手配したチケットを仕事のせいで人にゆずるハメになった担当編集のF谷氏
そのフノ取りチケットでめいっぱい楽しんだアワーズ編集長F原氏
あーおもしろかった!
また見ましょうよ!
惑星ピスタチオさん 愛してます!
だからチケット会社さ!

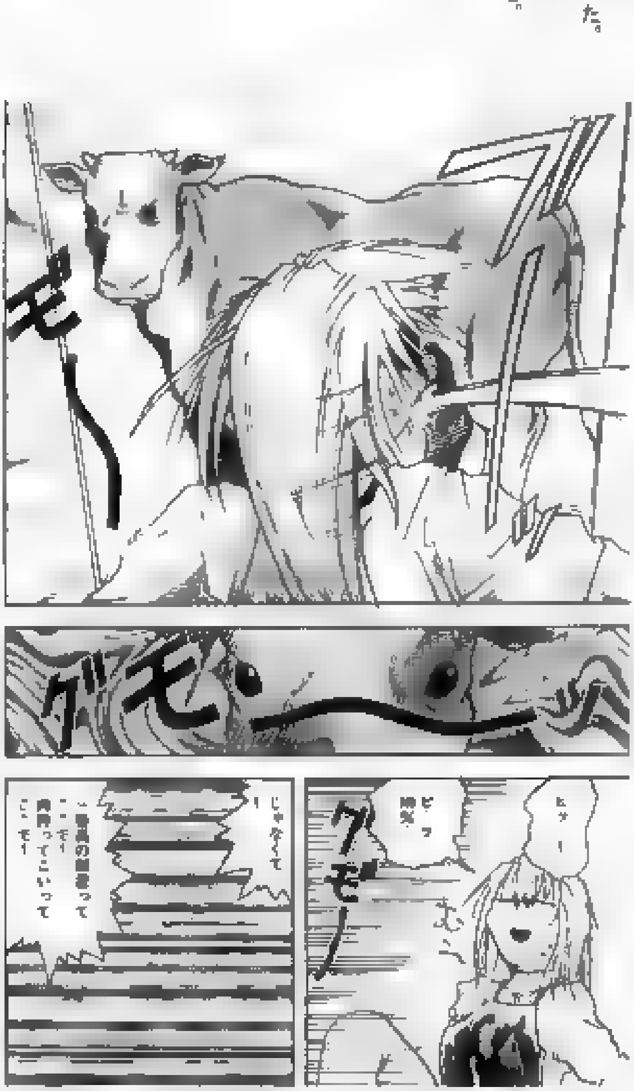
エクセル六巻ネタ変更&強化コマ

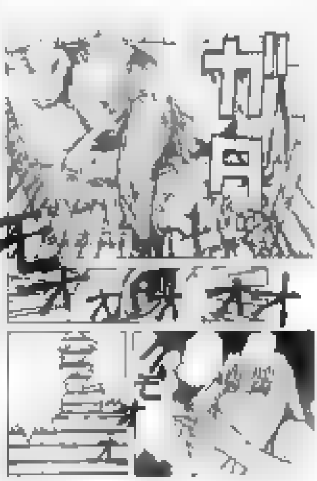


やたらと「直し」でなく「書き換え」の多かった、
コードネーム「焼肉の回」。
サブタイトルを書き忘れたのでそう呼ばれていた。
なんかもう、仕事のブッキングと体調不良と
増ページで納得のいかないことおびただしい
回だったので、全体的にかなり手が入っている。
他の回は、「ネタの補完」的ないわば
リミックスのような手の入れ方だが、
この回はとかく「作画修正」が中心だった。



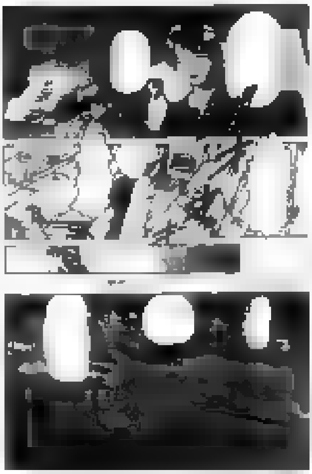






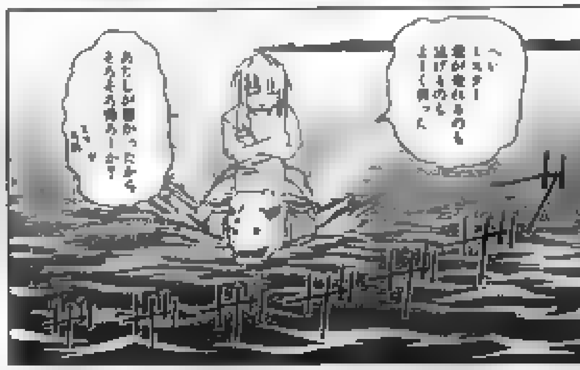
この回に詰まった大きな理由のひとつとして、
ネタに対する大幅なダメだしというのがある。
なんだかものすごくマズいことなので詳しくは省くが
要は「食肉業」関係の一部に対する表現として、
牛や豚を殺す行程の存在を表現してはいけないらしいのである。
「差別」に抵触するからということだが…出版的に。

たとえば、一番下のコマは「正面夕日にして、エクセル達は後姿で画面奥に向かっている絵ではどうか」とかスタッフ内で論議したりした。読む側にしてみればどれほどの差かということになるのかもしれないが。描く側はなかなか満足はいかないものである。あくまで自己満足の世界ではあるが。

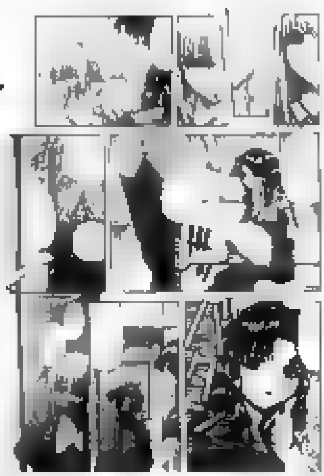








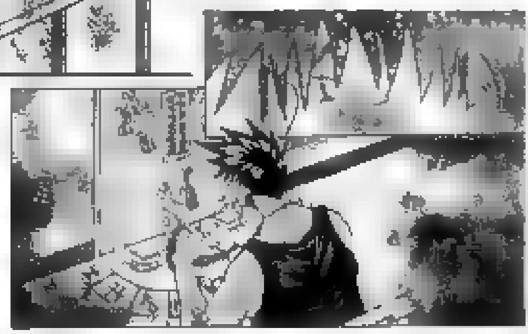


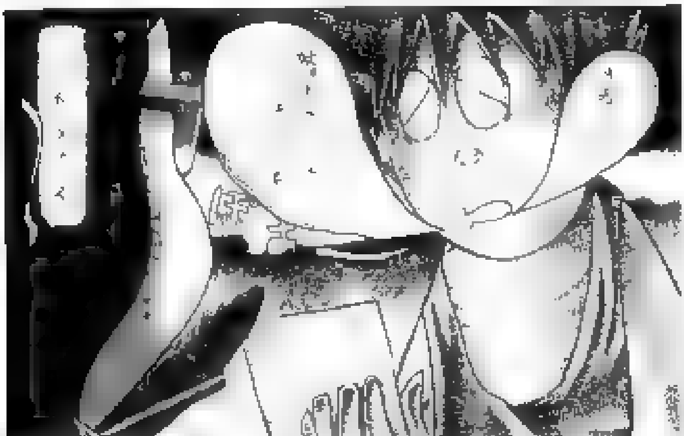


ここは本誌でちょっぴり失敗していた下り。エクセルは先端恐怖症なので自然な流れに修正した。指摘してくださったのは読者の方。うん、このほうがいいです。



6巻中一番壊れたのが岩田である。
もともとこのての物を信じるキャラだが、
キャッチセールスのカモであろう。





こういうネタの補強はやる側は
非常ーに楽しいのだが、読み手の方々は
どうなのだろう。



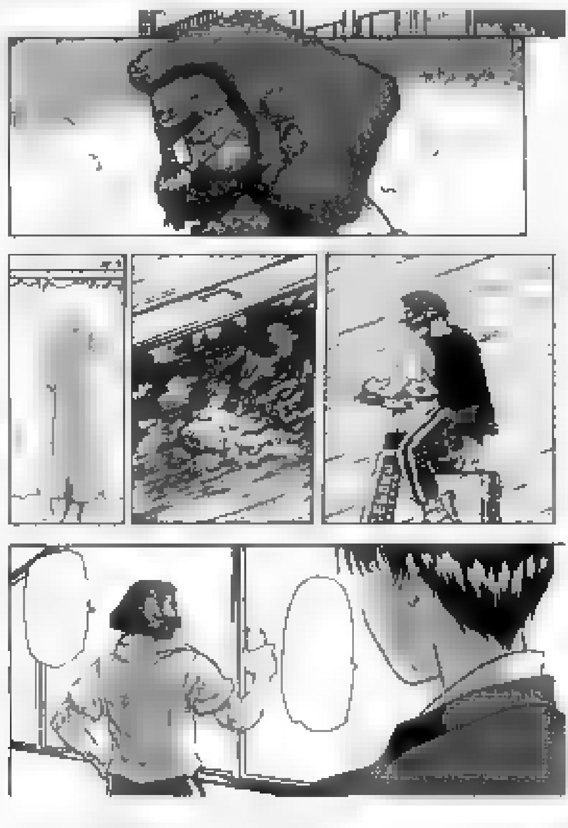
「あんまりだろう」と思って本誌ではあえてやらなかったが 試しに担当様に持ちかけてみたところ、「いいよ」とフェザーなお返事。「じゃ」ということで、調子に乗った。点描を頑張ったのはアシスタント「ぼ」。きつい作業だが、「クセになるかも」とか。

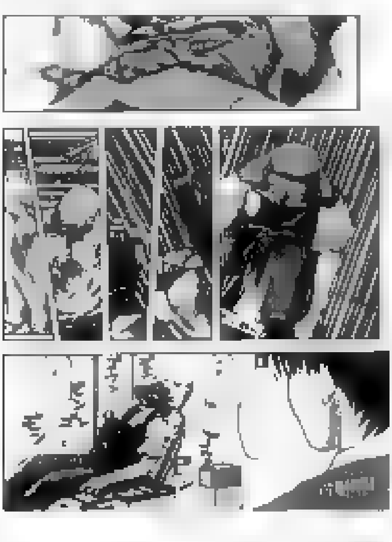


これも焼肉の回。
自分で見ていても『これはちょっと』と思う。



なんかクドさが足りない。
そう思ったので描きなおした。
蒲腐は、実はかなり描くのが楽しいキャラで。
ほうっておくと無節操にクドーく描きこんで行ってしまう。
非常に時間をくってしまうキャラである。
どれくらいクドいかというと、シャワーシーンはでっかく
1頁に描く予定だったが、周囲に「それはちょっと…」と
たしなめられてやっとやめたくらい。

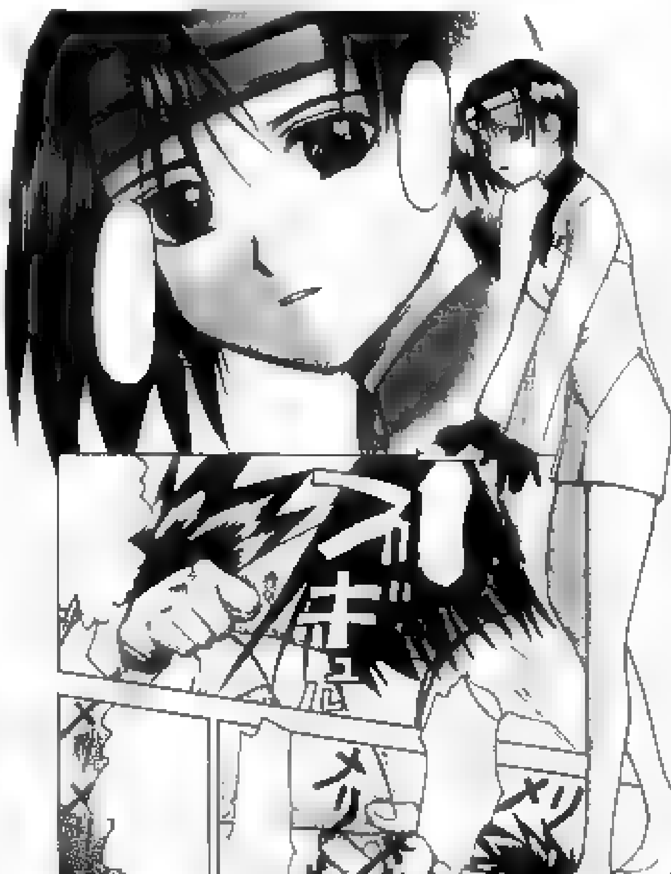






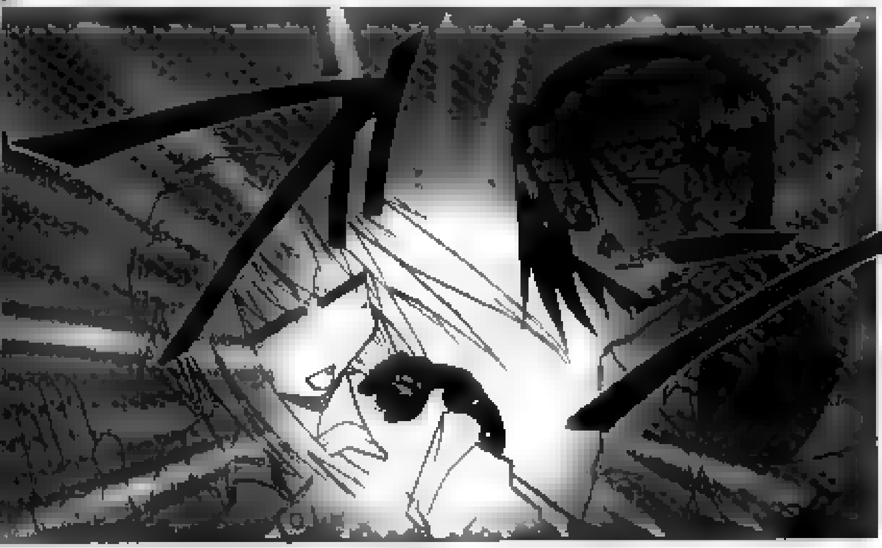


描きなおした　というニュアンスは間違っているだろう、もうなにもかも違う絵である。
つうか、このページは2ページ目でトビラなわけだが、この回（この前のページもイヤになるほど濃ゆくて、これを扉絵「持ってくるの」「クドすぎ」という気がしたし、周囲も大いに納得したので連載時の扉絵は六本松の絵に修正した。
コミック時には、修正ではなく「元に戻した」だけなのである。



このコマは六本松の絵の修正というよりは、「岩田ビジョン」として、画面のバカさ加減をアップする修正である







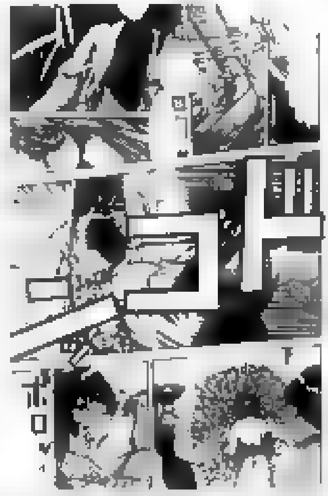
お気づきの方も多いとは思うが、エクセルサ　ガも
とうとうこの６巻修正から、デジタル効果を導入している。
カラ　稿には以前から使用していたが、このたびようやく
白黒稿への導入を決意した。
それに則して実験も含め、単行本内のいくつかのコマの
効果をデジタルに置き換えている。
まだまだ研究の余地は尽きないが、今までと違ったニュアンスも
伝えられるのならばと、ギャグへの応用を研究中である。











重たい物が高出力で急挙動し、こう言う結果になる、
という表現で、掲載時になかなかうまくいかなかった。
進まない止まらない人型の動きを、
なんとか表現しようとしてみたが・・わかりにくいだろうか。

完全にバ　スが狂っている。
ページ絵でこれはちょっとと思い修正。
指示を間違えなければ手間は半分ですんだという、
責められてしかるべき修正。

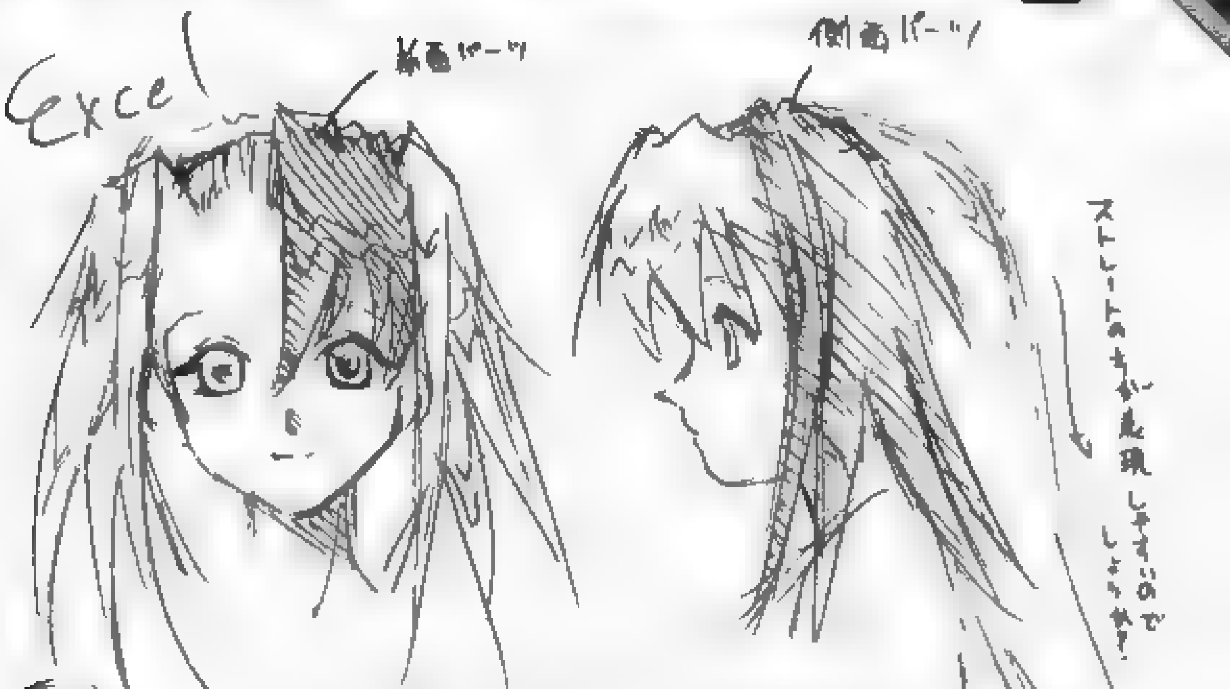




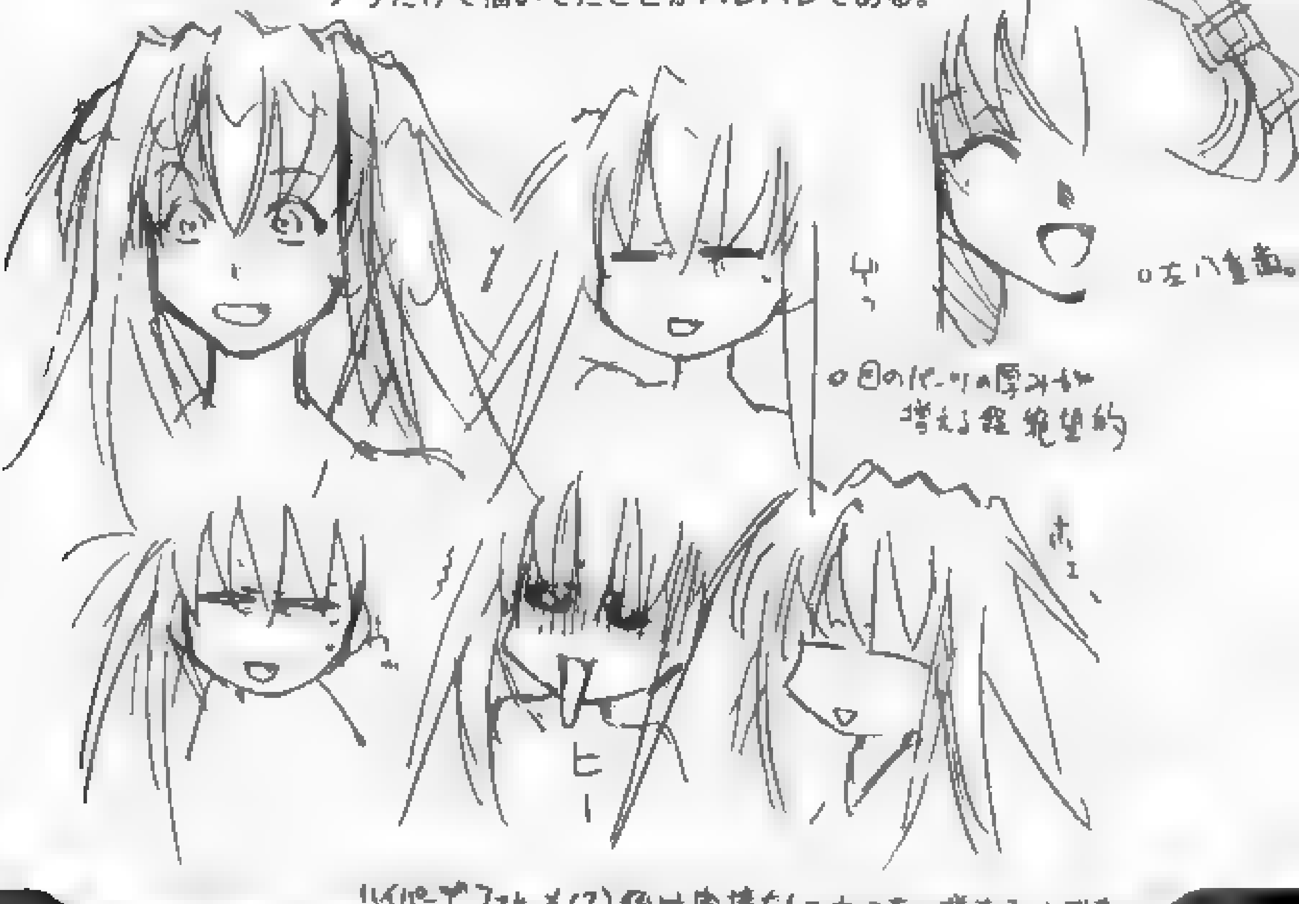
エクセル・サーガ
設定資料



六本松設定時ラフのひとつ。



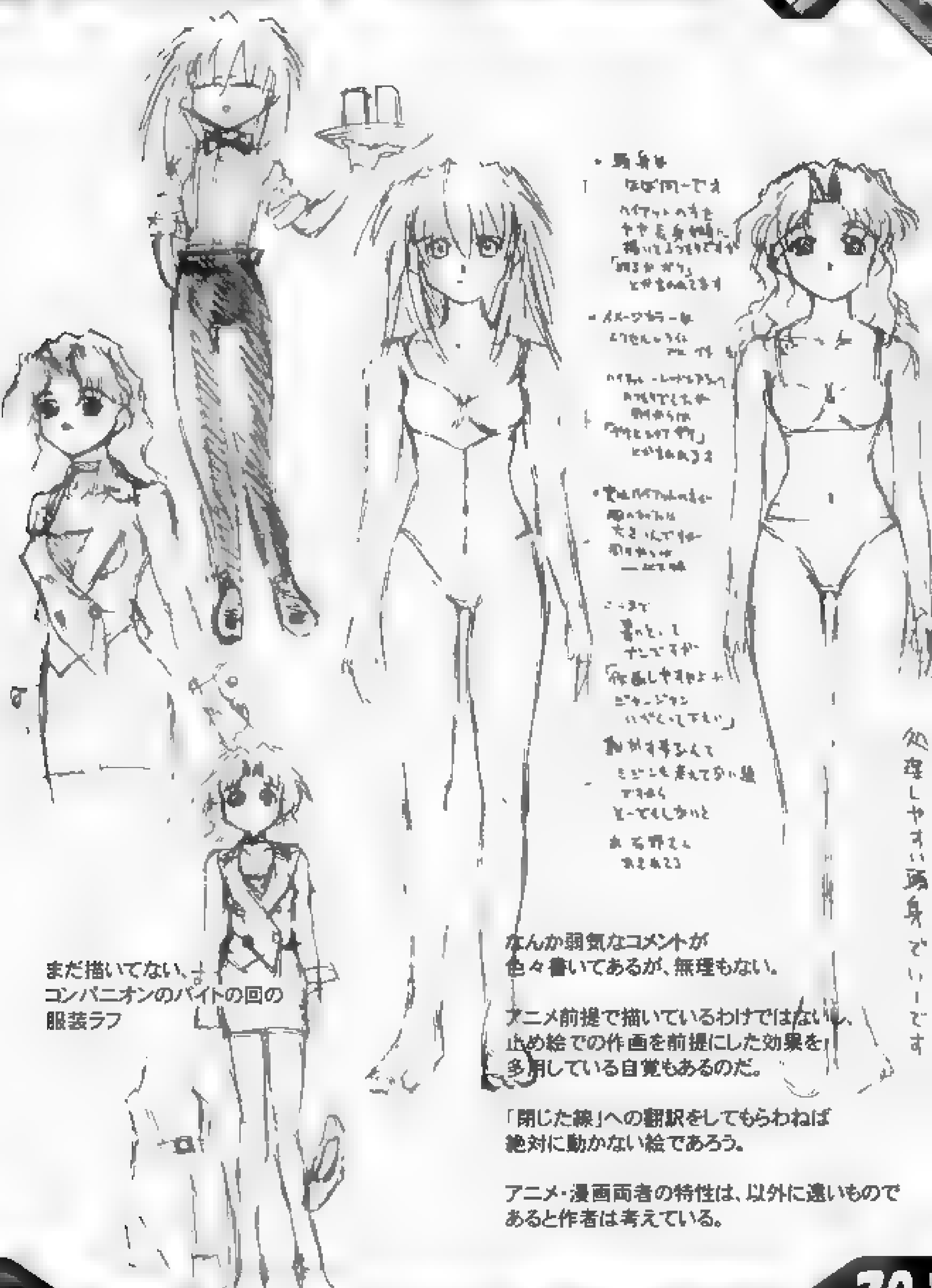
アニメ企画初期、製作サイドに渡した資料の一部。
なにやら理屈をつけて説明を試みてはいるが、
ノリだけで描いてたことがバレバレである。







かなり初期(1~3巻途中)まで
使っていた服装指定書。
作画解釈は途中で
かなり変えてしまったので、
現在の作画にはほとんど
あてはまらなくなってしまった。
例外的に変化が少ないのが
イルパラッツォである。



まだ描いてない、よ
コンパニオンのバイトの回の
服装ラフ

なんか弱気なコメントが
色々書いてあるが、無理もない。

アニメ前提で描いているわけではないが、
止め絵での作画を前提にした効果を
多用している自覚もあるのだ。

「閉じた線」への翻訳をしてもらわねば
絶対に動かない絵であろう。

アニメ・漫画両者の特性は、以外に遠いもので
あると作者は考えている。





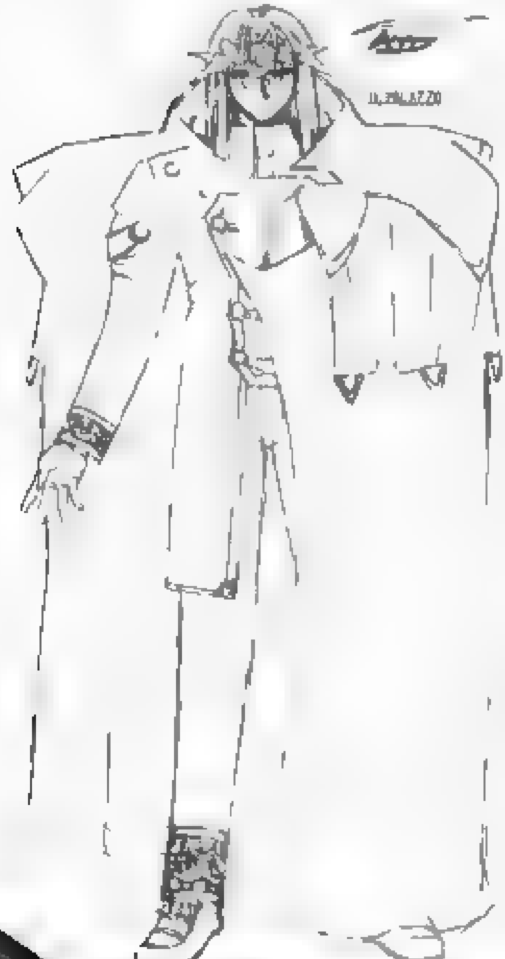
アニメで一番マズかったキャラ（笑）
といって順主役をオミットするわけにも…
別にスタッフを困らせようと思って
描いたわけじゃあないけれど…
今一つ世間様に迎合していないのも
確かである…



このあたりもそうだが、
とかくアニメの製作サイドに
渡した資料には生臭いコメントが多い。
見なかったことにって…

イルバラッツォは残っているラフが少ない。
何故かというと、男性キャラのなかで唯一、
当時の作者の地絵そのまんまの
デザインだったからである。





「悩まずに描けマース」
「ノリで描けマース」とか
甘いことを言っていたので、
絵柄の変化のあおりを
ダイレクトに出して
しまったキャラ。

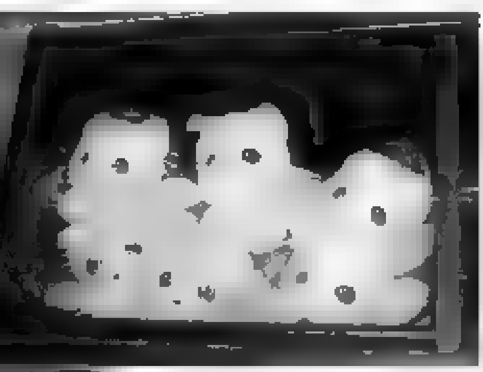




コミック企画初期、
一話限りのキャラだったのに、
「マスコット必要」との編集要望に負けた。

・・・出現当時の面影が
かなり残っていないキャラ。

結果、「でも、マスコット扱いはしない」という矛盾を
解決するために、史上最悪の扱いをうける
おともだち動物キャラとなってしまった。



これは仕事場の本棚（笑）



言うまでもなく、凝ってない設定。いや、おっさんと女のキャラは山のように設定があるのに・・・。

なんのかんのとラフの多い女性キャラ。
媚びないキャラなので、逆に緊張して描くことが多い。
かっこいい服装をさせてやりたくなるキャラ。







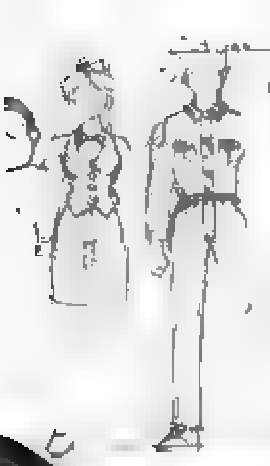


やはり女性キャラは
貴重だったと見えて、
出演決定。

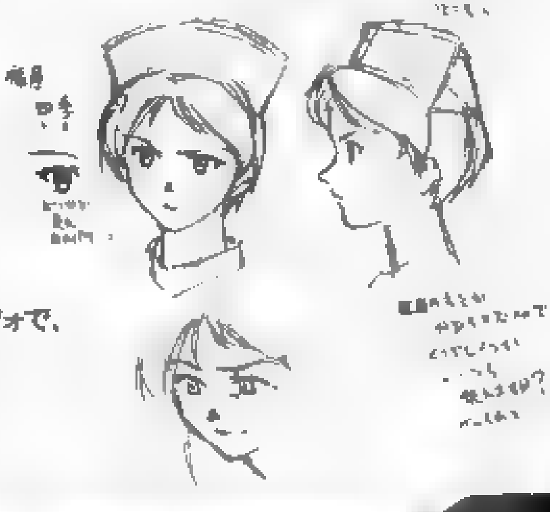
よもや着脱されようとは(笑)



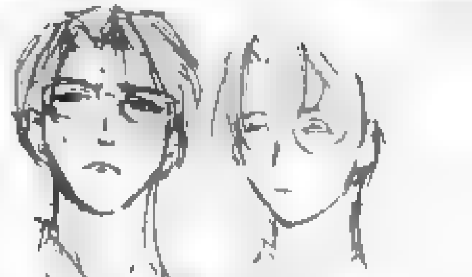
やっぱりマズかった医者たち。
しかし、マズかった理由が「医者という職業を
愚弄してはいけない」という理由だったのがビビった。
日本医療協会かなんかから圧力でもかかるんだろか、
くわばらくわばら(笑)
マズい理由はてっきりアレかと・・・。



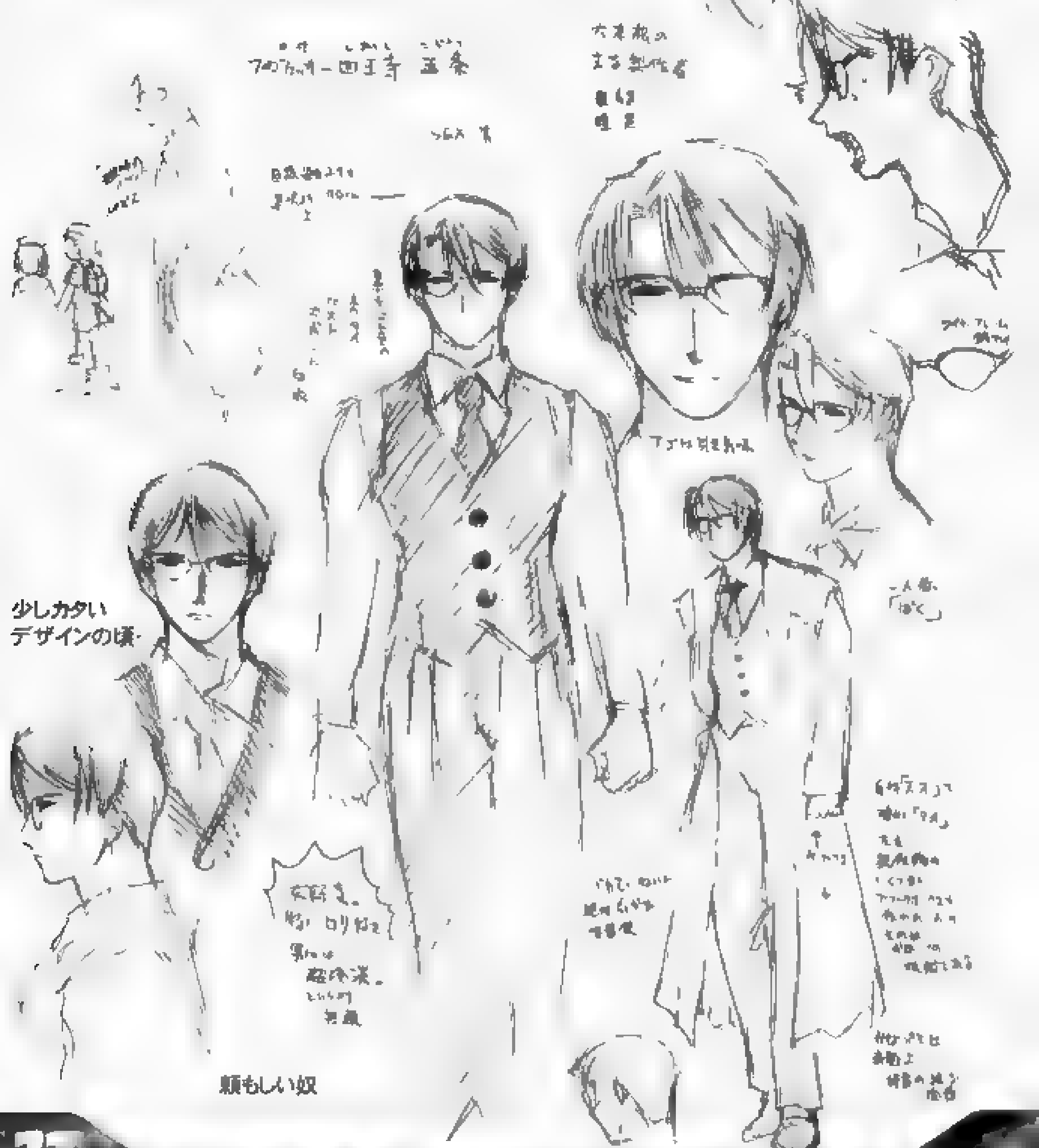


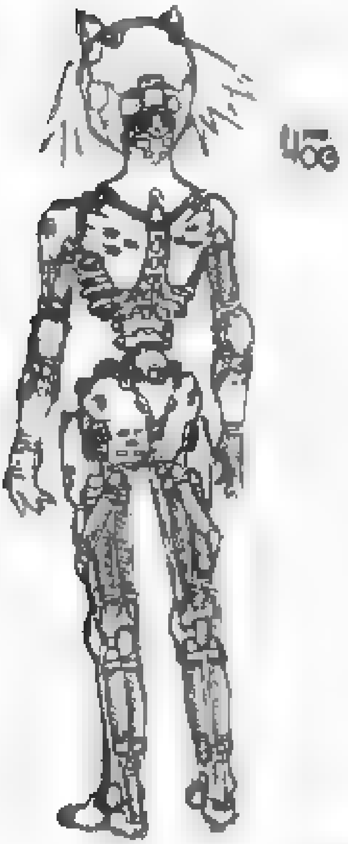


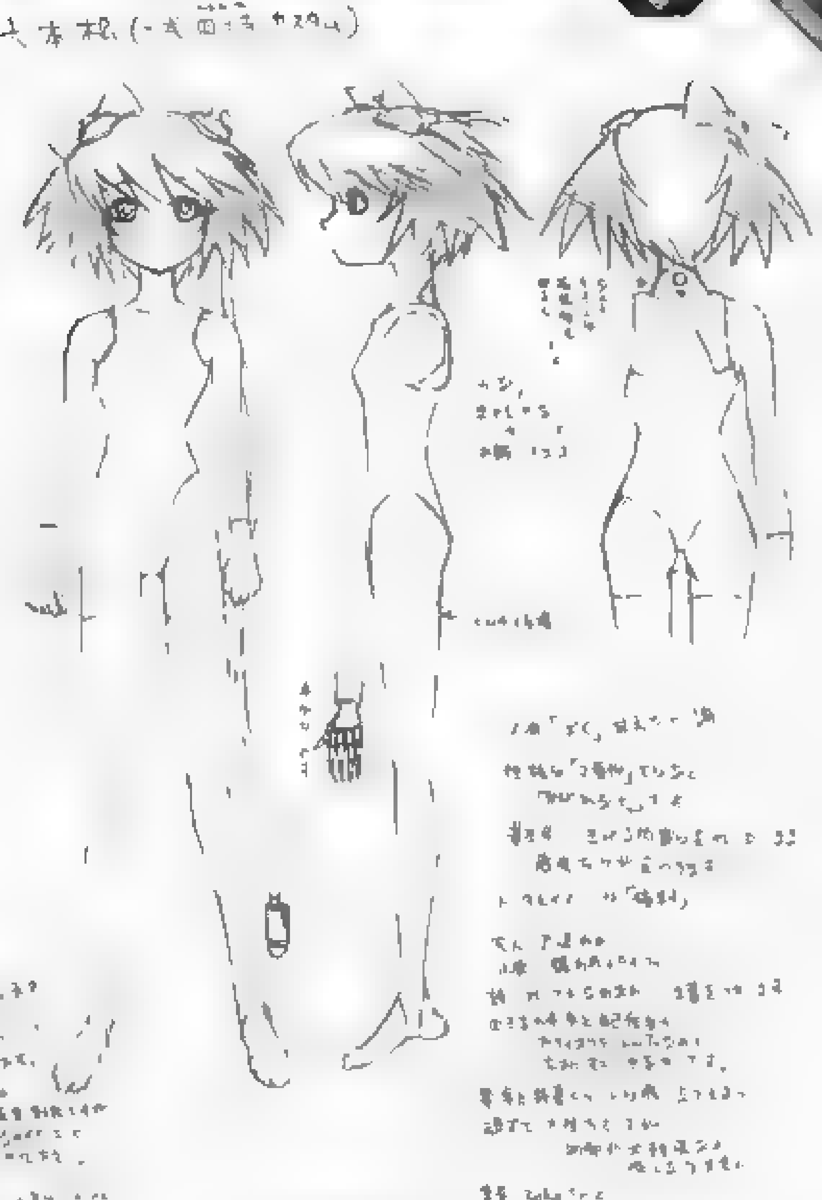
対比表。
以外だが最大身長はイルパラッツォで、
最小は六本松2式である。



当初はもうすこしミステリアス(まあ別な意味でミステリアスになっちゃったが)な性格になる予定だったが
最初に「しゃがんだ」時、作者の中で何かが吹っ飛んだ。
女性客を呼びそうで呼ばないキャラ。
しかも、ほとんど作者の現在の地絵に近いので描きやすいことこの上ない。









ほとんど決定稿に近いラフ。
頭部のパーツ関連の調整を整理して決定稿に至る。
六本松あたりのキャラになると、準備期間がやたらと長いので、ラフ画が山のように存在する。
作者の苦手な低年齢キャラなので、練習も兼ねてやたらと描いた覚えがある。
———そう、おそらく、最後のメインキャラなのだから。

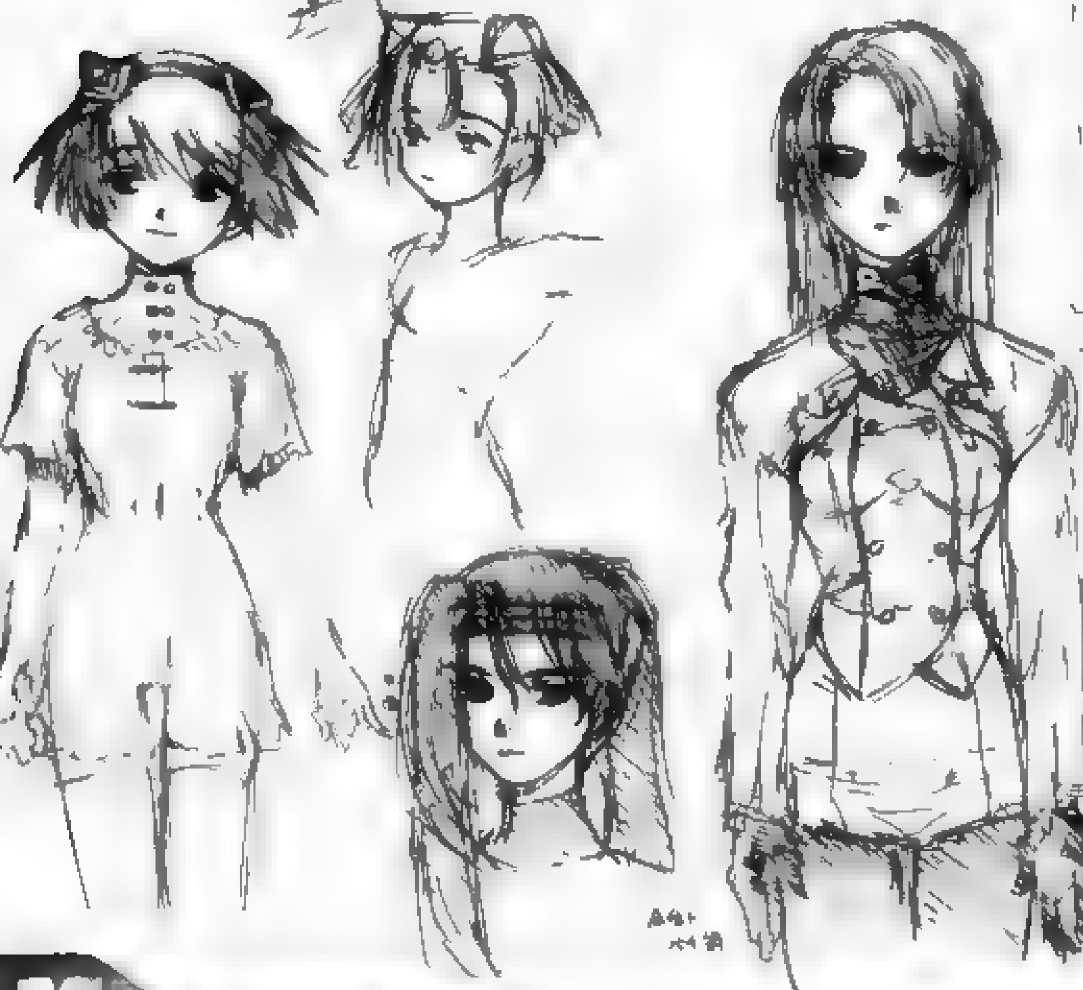




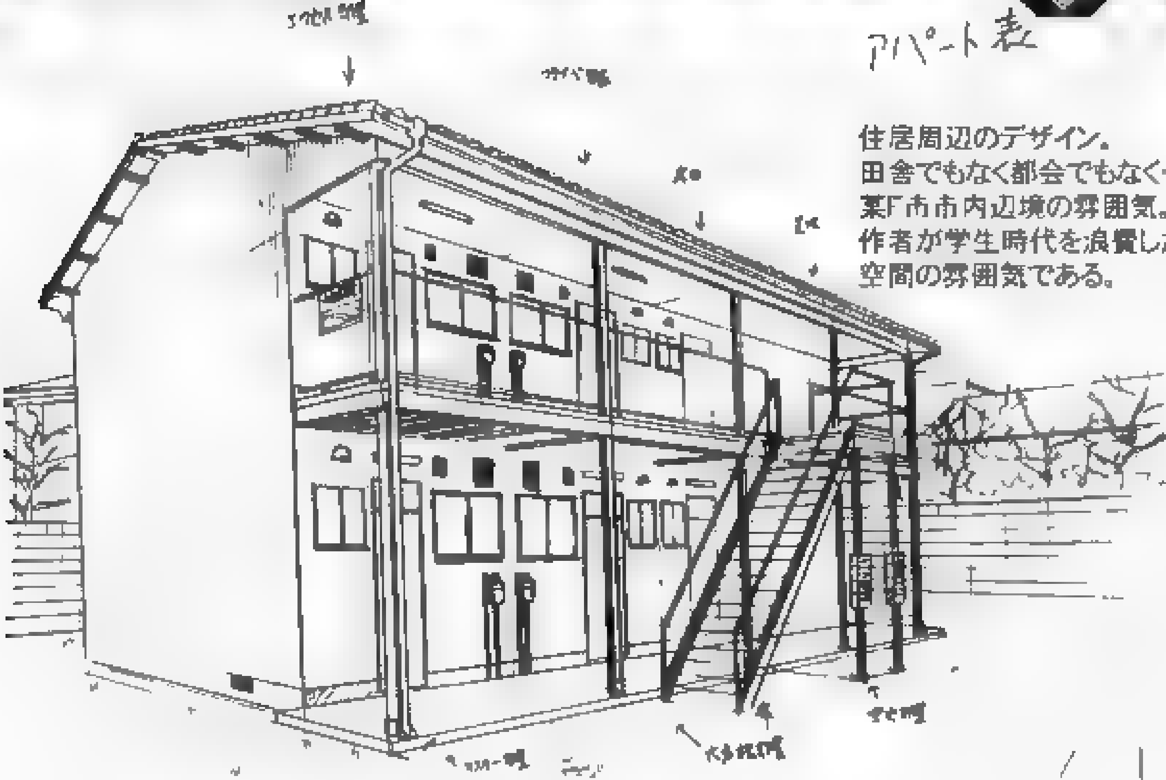


六本松改修後のバージョン。

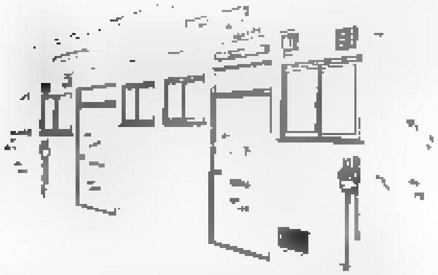
設定途中のラフ。
いつネコミミにこだわり出したのかは覚えていない
現在のデザインに至る面影があるラフしか
もう残ってはいないが。



アパート表



住居周辺のデザイン。
田舎でもなく都会でもなく…。
某F市市内辺境の雰囲気。
作者が学生時代を浪費した
空間の雰囲気である。



最近ようやく使用した住吉の部屋設定。
いろんな知り合いの装備を足して割らずに
詰め込んだ。



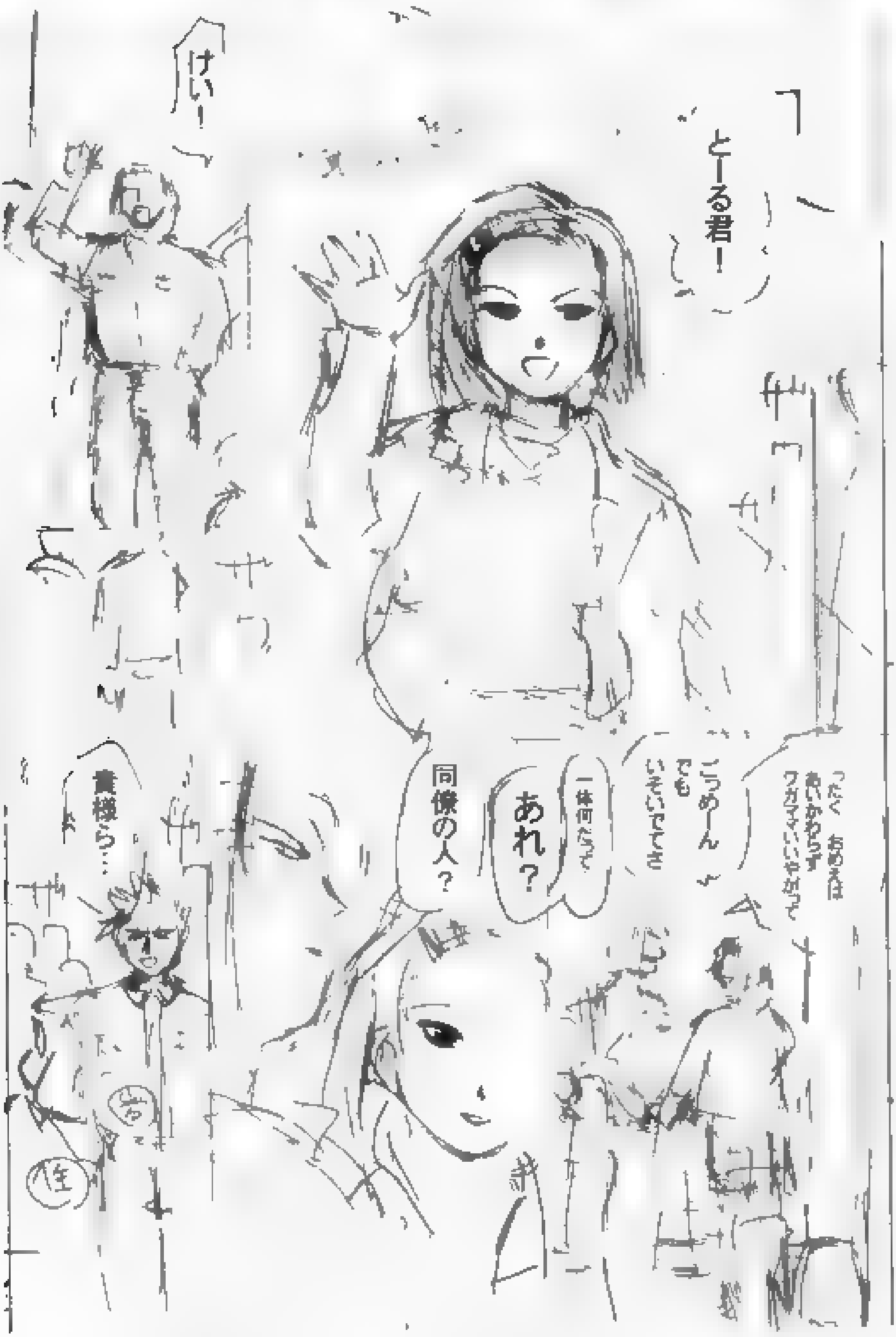



EXCEL SAGA
怒ってません
伊藤先生ぃ、、ん❤
というか
クル
逆に
怒られんか？
オッケー
わかったから
こっち
向くな


チャラ〜ラ
放映地区
チャラララッ
原作者居住区
九州
ゴゴゴゴゴゴゴゴ
てな訳でエクセル♡サーガTVアニメ！
いよいよ始まる訳ですが！
本土の9割以上が未放映地区ということですね
豪華スタッフ&キャスト鼻血モノのアフレコ風景！
放送コードにバンジージャンプなギリギリの内容は必見です！
TV局の方にそれはもう怒られたそうで
作者のアジトが放映地区から千キロ以上離れてたって文句いいません！
ね
ムー
ムー
他の地方の方の事も考えてガマンしましょう
エクセル♡サーガ
10月7日25時45分
テレビ東京にて
スタート！
根性で受信せよ！
※2回目より25時15分開始になります。
99年10月当時。
足跳びにヨーロッパで流れたりするらしい（笑）



没ネタ漫画
「渡辺妹」編



上記の様に建物や資料を実名で表記するのはコンテ時のみで、本作業ではできるだけ「わかる人にはレベル」までボカすことが多い。
この博多駅などは公共的すぎて別に何をやっても問題はないのだが、なんにせよ、「権利の侵害」は避けて通らなくてはいけない。
内容によっては許可を求めてでもネタにしたりするが。



途中からの展開となるが、それは前半のエピソ ードを本編のとある回にに流用したからである。
そんなわけで、渡辺は職務中に妹に呼び出されて、職場からそう近くもない駅まで迎えに出ている。
しまいにゃ岩田も住吉もフケてきている、税金泥棒ちゃんである。
ヌルし、市外安全保障局、まったくもって夢の職場である。



なんというか、普通の話である。
よくあるパターンなので、今となっては別段渡辺の妹でなくてもよかった気もする。
当時は何か思うところがあったのだろう。
バカばっかりのマンガにちょっと涼風を吹きこみたかったのかもしれない。
けいは、設定上のこの連中の親類で 一番まともな（立たない）キャラだった。
一回こっきりのゲストにむいていたこともある。



岩田はけいに対してまったく拘泥していない。
渡辺の妹ということで引いているということもあるのだろうが、結構女の好みはシビアなようである。
この場合絡んでいる理由は、単に渡辺をおちょくりたいだけなのである。



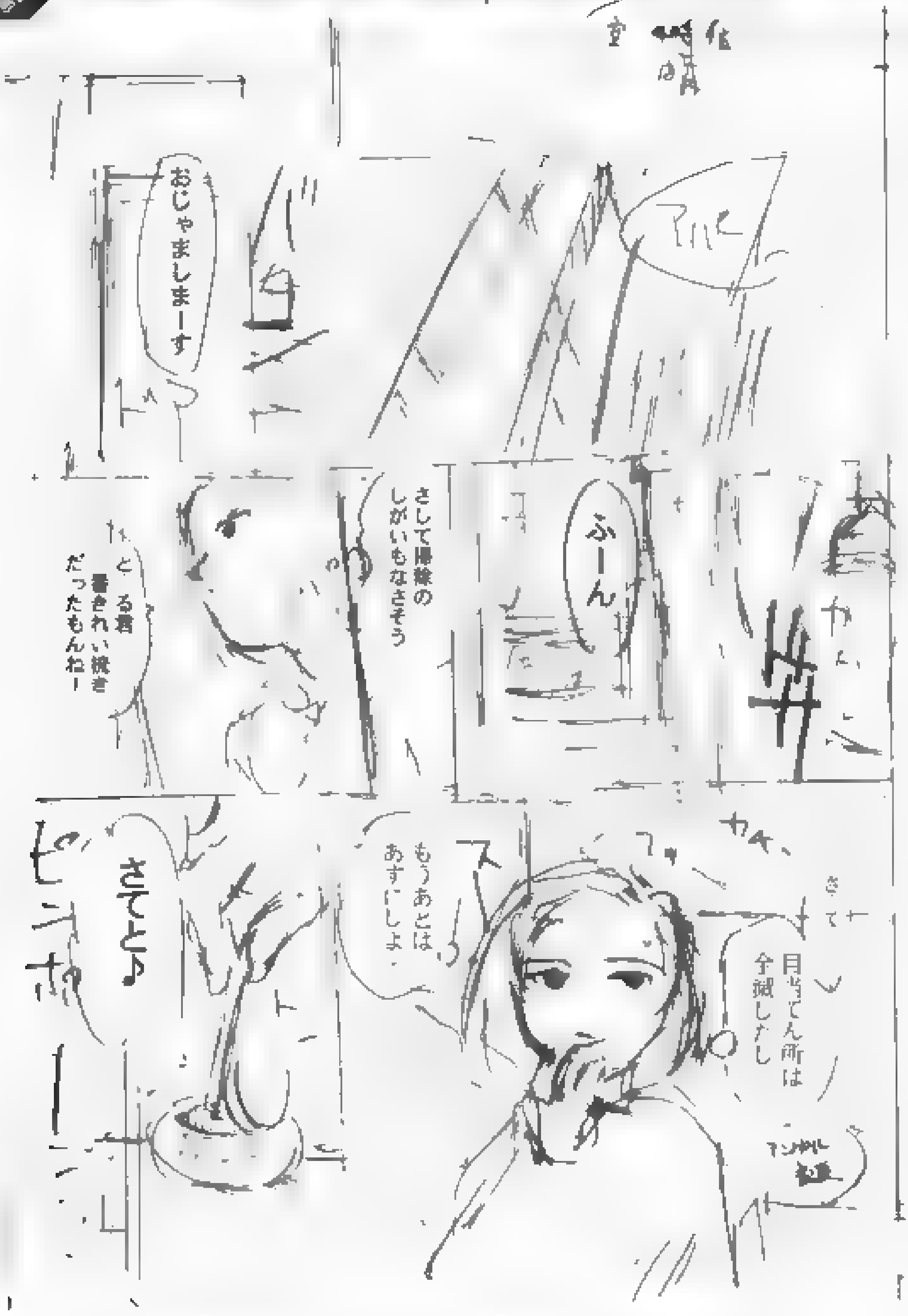
歪んだ感この青春トーク、このあたっからすこし深入りしすぎの感がある。
私は大体貧乏性なので、1シーンでカット変えのみで、長複数人数で会話するシーンなどを延々続けるとすごっく不安になるタチである。
今になって自分で読み返すと、すでにこの辺でシーン切り替えをしたくてウズウズしているのがわかる。



渡辺の設定の一部として、「女系家族」というのがある。
彼がこの後、誰かに帰省を促されることがあれば、渋面とともに「俺ぁいい」と言うだろう。
彼は家族が決してキライではなく、苦手なのである。
どうやら徹底的に「かまう」タイプの家族という設定だった。



このへんで皆兄弟設定をポロポロバラしやがっている。
まあ、バレるというか、説明しても一向に差し支えないものなのだが、変に裏があると思われてもナンなので、
このへんの情報はぜんぜん本筋とは関係はない事を名言しておく。
ちなみに、本編でも例外的に少しだけ語られているが、この中で一番鬱陶しい家庭の事情を持っているのが岩田である。
これは、もともと彼が主人公として形成されたことの名残である。



美咲と住吉が「長男長女」で 岩田が一人っ子、渡辺が真中下、というのは作者の偏見も含めたセッティングであるが、どうだろう。
最初に彼らの性格を決めたとき、自然にこういう結論が出た。
偏見だとはわかっているが、作者の周囲の一人っ子は大抵「岩田」だった(笑)
ちなみにこのページ、若年キャラで初めて喫煙シーンが出てきている。
考えてみれば蒲腐と医者くらいだったか、何故か結構少ない喫煙率である。
連載開始時、作者は喫煙者だったのだが。



こんなにはっきりと常人と絡むハイアットも珍しい、というか、結構違う世界観同士の接触である。
このコンテをお蔵入りにした理由になるが、「まっとうすぎる」というのが大きい。
なんだろう、当時を振り返るに多分、バカばかりのマンガを書いているとたまにはこんな事もしたくなるということだろう。



編集で削られているが、本来このコンテの周りには簡単な枠と中心線、それに署名とナンバリングが入っている。
ようは手製のコンテ用紙に記入しているわけだ。。
要するに、出版社にFAXする際に、六道からのFAXであることが一目でわかるようにとの工夫で
、まあどの作家さんでもやっていることである。
さらに大物になるとこんな署名じみたもの自体いらなくなっちゃうみたいなのだが、まあ関係のないお話。



ハイアットがタバコの煙でダメージを受ける、という部分は、もう少し突飛なリアクションに発展させられるかもしれない。
　だが、このゲストキャラではこういう当たり前のレベルにとどめざるをえない。
　そういう意味で、ハイアットはヘンな人以外とは深く関わってはいけないキャラなのである。



こういうエクセルの「地味に器用」なエピソードはキライではない。

なにやら思いつく限りのスキルをメモしてあったりするが、このシチュエーションだけ切り取って使うこともあるかもしれない。

喫茶店という場所立ても、この作品では滅多に使わない。

主人公が外食をするシーン自体がいやになるほど希少だからである。食事シーンは妙に多いのに。

まあ経済的理由なのだから仕方がないが。



この回は設定公開大安売りになる予定であった。
ハイアットが自覚上、「天涯孤独」であるというのがこの回初めて語られる予定であった。
ついでに渡辺のことをなんっとも思っちゃいないこともサラリと言いきっている。
まあ明確な意思表明なんてしていないのだから、ハイアットでなくともあたりまえなのだが。
アクロスサイトのキャラの略歴や身元は、ストーリーに直に触れるので今は語らないが、
少なくとも家族がいない等の事実は、ハイアットにとって特に奇異な事ではないのである。



しかし…それにしてもこのキャラのリアクションはこの作品には珍しすぎた。
別におかしなことはしていないのだが、おかしなことをしないとこの作品内では浮いてしまうのである。
自然、ハイアットとエクセルのリアクションも普段見せない部分に踏み込んで行く。
エクセルのこう言ったリアクションを書いてみたくてシチュエイションを組み立てたが、
やはりゲストキャラとしてはこのキャラ、妙な方向にたちすぎた。



喫茶店コント終了（コントかなあ）、この時点で美咲と百道は少々微妙な友情関係を結んでいる
この時点で岩田はこの一連の話題に興味を失っている、あっきぽいのである。
保障局サイト、特に蒲腐などは、山のような不動産を所有しているという設定で、
この程度の口利きは手間のうちにも入らないだろう。
美咲が渡辺の部屋で食事しているシチュエイションも初めてである。
女性一人の場合は絶対に混ざらないだろうに。



住吉曰く、このアパートは破格に安いらしい。
わかりにくいが、この回は六本松出現に呼応する一連の下地的な回のひとつであった。
結果、一階の中2室は六本松がブチ抜きで使用することになる。
その上で一部屋、美咲の直下が空いているのだが、さて…



五人目候補がまたどっかにいってしまっている。前候補は大霊界まで逝っていたが。
名前は単なる地名ネタで、コンテ時のみのものなので気にせぬよう。
固有名詞は原稿のネーム時に調整することが多く、商品名などもコンテ時には伏字にしない。
しまいにはメインキャラの呼称を変えていたりするが、単に出版者の人があきれるのが楽しいだけの内輪受けである。
呼称ではなく、顔まで何かのキャラに変えていることがあるが、あくまでコンテ時までのことなので、一般のお客さんには関係はない。
コルチャック将軍の黄金云々の与太話は、・まあ、気が向いたら「夢幻都市」という小説を探してみるとよいでしょう。

編集後記

この本を手にしている方へ…
お気づきかとは思いますが、この本は単行本6巻の「後始末」です。

封筒いっぱいのオミット原稿…
それと共に闇に放り込まれて行くネタ達…
単行本6巻では、「あのページはどこにいったんだこの野郎」とか、
暖かい疑問の声が出るような単行本作りをしてしまいました。

そういう意味では、この本は、
本来「ぜい肉」にあたる部分をフォローしたわけです。
しかし、単行本の構成上では「ぜい肉」にされてしまう
部分でも、雑誌掲載時にはきちんとメインであったわけです。

本来商業ベースの作品の一部であるにもかかわらず、
こういうかたちでしか発表の方法はありませんでした。
単行本製作時における、作者のわがままの結果です。
できれば、単行本でしか自作品を知らない方にこそ
優先的に読んでほしい。
選べる立場ではないけれど、願わくば、
これを読んでいるあなたにとって、この本の内容が
味読のものでありますように。

とはいえ、雑誌を全て既読してしまっている方も少なくはないでしょう。
そこで、いくつかのボツエピソードの中から、コンテをひとつ、掲載しました。
これはボツ…というか、「本誌で描かなくてもいいエピソード」です。
「こんなことが、彼らの間で起こりました、
でも、大筋とは全然かんけいありません」というお話。
「とある日、こんなことがあったんだ」的な軽い気持ちで
読んでいただけると嬉しいです。
いくつかのキャラクターラフの類も収録しました、
我々スタッフ一同がいかに楽しんでエクセル・サーガを
描いているか、少しでも伝われば幸いです。

それから、この本の装丁にあたって多大な作業を負担してくれた、
たにめそ・螺旋の両名に、心からの感謝を。
かっこいい本になりました、ありがとう、本編のアシもがんばってくれい。

それでは、最大の感謝は、こんな雑文にまで目を通してくれている貴方に捧げつつ――
またの機会に。

弐千年八月　六道神士



OKUZUKE 奥付け



発行：六道館
発行日： 2000年8月12日、13日
印刷所：栄光印刷（本文）関西美術印刷（表紙）

RIKUDOUKAN PRESENTS



RIKUDOUKAN

PRESENTS




六道館
KOHSHI RIKUDOU
PRESENTS

